

# 令和6年度「未来の技能者育成事業」体験授業実施結果報告書

2025.1.16(木)

事業コード	24-G-10	学校名	美濃市立大矢田小学校		住所	美濃市大矢田1382-2
実施日	11月20日(水) 13:10～15:25			受講児童生徒数	59名(4年生21名/5年生17名/6年生21名)	
開講職種数	4職種	指導者数	7名	参観保護者数	21名	

## 学校アンケートの結果

1 体験授業全体を通して、満足していただける内容となっていましたか

→ ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった

4 貴校の児童生徒が将来技能者を目指すに当たっての課題や、ご意見があればお聞かせください

→

・技能者への興味・関心を高めること。  
 ・技能者について知る機会や話を聞いたり体験したりする機会がなかなかない。そのため、本事業はありがたい。  
 ・子どもたちが技能者の方をより身近に感じてもらえるように、来年度も参加させていただけるのであれば、今回のように大矢田地区から比較的近い所にみえる方(事業所)や、業種や企業名などでよく耳にするが、実際のところどのような職(技能)なのかよくわからない、という事業所等を希望したいと思っています。

## 会場担当教員アンケートの結果(4会場の先生)

1 この体験授業にて児童生徒にものづくりの魅力や意義が伝わったと思いますか

①大変よく伝わった

→ 4

②ある程度伝わった

→

③あまり伝わらなかった

→

④全く伝わらなかった

→

2 児童生徒の皆さんが技能者を目指すに当たっての課題と思われることを自由にお書きください

→

・専門の技能をもった方の願いや思いに触れる機会がそんなに多くないこと、技能者の方から話を聞かないと、作られたものの値打ちや価値に気が付きにくいことが挙げられると思います。(建築大工会場)  
 ・普段、職業について知る機会がなかなかないので、実際にやってみる技能者の方から直接話を聞き、体験をさせてもらえるのはとても貴重でした。もっといろいろな職業を知る機会を作っていくことが必要だと思いました。(広告美術仕上げ会場)  
 ・技能鍛錬が「大変ではあるけど、自分の成長を強く感じることができ、自分の力や技がお客様のために役立つことができる」という良さを押しだしていくと良いと考えました。(ハサミ(刃物)製造会場)  
 ・今回のような機会は大変重要だと考えます。(フラワー装飾会場)

## 指導者アンケートの結果（4職種の各代表）

1 今回の授業は指導者として満足できる内容になったと思いますか

- ①多くの児童生徒が、講話に傾聴し、積極的にものづくり活動に取り組むなど、大変満足できる内容であった  
 ②興味関心を示さない児童生徒も少しはいたが、概ね満足できる内容であった  
 ③興味関心を示さない児童生徒が多く、あまり満足できる内容ではなかった  
 ④ほとんどの児童生徒が興味関心を示さず、まったく満足できる内容ではなかった

4

2 今後の業界における人材育成の課題についてお聞かせください。また、その課題の解決に関して、この体験授業の中でさらなる要望がありましたら、お聞かせください

・とてもみんな喜んで体験をしてくれたことに対し、嬉しく思いました。今後多くの学校で体験教室を開催してほしいと思います。(建築大工職種)  
 ・体験授業の時間が短かすぎる。生徒さんから「4時間目も続けてほしい」と言われました。現地で生徒さんの目の前で、フリーハンドで書いて見てもらうと驚きと歓声がある。また、もっと良い筆で書かせてあげたい。  
 ・少数の学校の方が、素直で一生懸命なのでやりがいがありました。(広告美術仕上げ職種)  
 ・関の刃物は、世界的にも有名であり、グローバルな対応が求められます。ドイツも世界的に有名であったが、担い手不足に伴い、業界自体が衰退傾向である。※ドイツ製をアピールしているが、日本(関市)で加工している状況  
 次世代の担い手を確保し、根本的なモノ作りの楽しさや日本文化に誇りを持ち、後世に伝えていくことが重要であると思っています。  
 是非、事業の継続や拡充にて未来の関市刃物の伝統を守ってほしいです。(ハサミ(刃物)製造職種)  
 ・学校の授業として、しっかりとした計画の下、ものづくりの体験授業を行えることが素晴らしいと思います。  
 技能士の仕事は、一般的には認知度が低く、ものづくりの魅力ややりがいを伝える機会が極めて少ないので、将来の可能性を秘めた子供達に職業講話や体験授業で伝えられる貴重な機会です。継続してこそ成果が得られる取り組みだと思います。(フラワー装飾職種)

## 会場別の指導者数・受講者数・児童生徒アンケートの結果

		建築大工	広告美術仕上げ	ハサミ(刃物)製造	フラワー装飾	
指導者数		3	1	2	1	
受講児童生徒数		15	15	15	14	
回答	とても満足した	15	15	15	13	
	ある程度満足した	0	0	0	1	
	あまり満足できなかった	0	0	0	0	
	満足できなかった	0	0	0	0	
	合計	15	15	15	14	

		合計(左:人 右:%)	
指導者数			7
受講児童生徒数			59
回答	とても満足した		58 98.3
	ある程度満足した		1 1.7
	あまり満足できなかった		0 0.0
	満足できなかった		0 0.0
	合計		59 100

## 建築大工会場の様子



### 先生の感想

- ・今の家づくりは、いろいろな職種の人たちが分業で行っているが、建築大工の仕事は、最初から最後まで同じ人が時間をかけて家づくりを行うため、自分で家を建てたという充実感や達成感を味わうことができるという話を、児童は憧れをもって聞くことができた。
- ・カンナ掛けの実演を見せてもらい、児童たちが「簡単にできそう。」という気持ちになったが、実際にやってみると難しかったようである。しかし、それでも「きれいに削れるようになりたい。」と何度も挑戦する児童もいて、粘り強く取り組む体験ができてよかった。
- ・のこぎりや電気ドリルなどの道具を扱う経験がない児童がほとんどであったので、丸太を切るときのコツや力の入る持ち方などを、プロの目線から教えてもらうことができた。
- ・体験の狙いである「自分のペン立てを一から作る」ことが、仲間の力を借りながら全員達成でき、児童の自信につながったと思う。丸太を切るときには、「一人で切れるかな？」と不安そうな表情の児童もいたが、丸太を押さえしてもらったり、「あと少しで切れそう。」「やったね。」と声を掛けてもらったりする中で、仲間と一緒にものづくりをする楽しさを感じ取ることができた。
- ・ニスがかいた翌日、自分の作品を持ち帰る児童からは、一つ一つの作業の大変さを乗り越えて自分で作り上げた自信や自分のペン立てへの愛着が感じられた。

### 児童生徒の感想

- ・ノコギリで木を切るのが難しかったので印象に残った。
- ・もう少し、道具について聞いてみたかった。
- ・ノコギリで切るときは、コツを教えてもらったり、穴を開けるのが楽しかった。
- ・1つの鉛筆立てを作るのに、木を切ったり、穴を開けたりするのがとてもすごかった。
- ・印象に残ったことは、カンナがけが思った以上に難しかったこと。
- ・お寺を作るのに3年もかけて作るのがすごいと思った。
- ・大工さんはカンナなどを使って、とてもきれいに削っているのがすごかった。
- ・カンナ削りは、見た目よりも難しかったし、ドリルで穴を開けたときも難しかった。でもすごく楽しかった。
- ・1つの家を作るのに長いときだと3年もかかるということが印象に残った。

## 広告美術仕上げ会場の様子



### 先生の感想

- ・製作実演では、手書きとは到底思えないほどの出来上がりで、1本の筆であんなに表現ができるのだと衝撃を受けた。児童らも一画ごとに「すごい！」と喜んで見ていた。さらに筆やフォントを変えると全然違うイメージになるのだと分かった。
- ・「依頼が来たら、たとえ周りが嫌がる仕事でも引き受けて一生懸命取り組んできた。その努力があって今の自分がある。」という話が心に残った。また、初めての仕事は大変だが勉強になるという言葉聞いて、児童にも当てはまると思った。様々なことに挑戦していってほしい。
- ・体験活動では、実際に表札を作ったことで難しさがより分かった。
- ・たくさんの経験をされている方だったので話に説得力があり、児童たちも興味をもって聞いていました。フレンドリーに関わってくださったので、児童も積極的に質問をしており、「もっと話を聞きたかった。」と、感想を述べていました。人との関わりや仕事をする上で大切なことを教えてくださり、とてもためになりました。児童がこれから聞いたことを思い出してくれるとよいと思います。

### 児童生徒の感想

- ・10mの紙に絵を書くというのが、とても大変なんだなと思った。
- ・表札の名前を書くのは楽しかったけど、名前の字が小さくなってしまったので、もう一度やりたかった。
- ・職人の方の文字とか数字が看板みたいですごかった。体験では、書いている途中で文字の太さが変わってしまって、難しかった。
- ・字を上手く書けたのが嬉しかった。良い表札が出来た。
- ・製作実演で上手に書いていて、本当にポスターの字と同じでビックリした。
- ・先生に教えてもらう時に、とても優しく教えてくれたので嬉しかった。
- ・柴山さんが分かりやすく話をしてくれたのが印象に残った。
- ・仕事についてもっと聞きたかったし、「また体験したい！」と思えるような話や、やり方の説明をしてくださって、とても楽しかった。
- ・もっと上手にできるように練習してみたい。またやってみたい。
- ・先生がすごく上手に丸ゴシック体で書いていてすごかった。

## ハサミ（刃物）製造会場の様子



### 先生の感想

・講師の先生方が子ども目線で説明して下さったおかげで、子どもたちはスムーズに作業に取り掛かり、時間をいっぱい楽しみながら学び、充実した時間を過ごすことができた。はさみの組立て体験は、はさみの構造や、なぜはさみで紙や布が切ることができるのか知ることができた。また、はさみをお家の人に渡すという相手意識が、自分が「一人の職人」になって丁寧に製作することにつながっており、子どもたちは主体的に作業に取り組んでいる様子だった。金属板を紙やすりで磨いてキーホルダーづくり体験では、子どもたちは夢中になって金属板を磨き、丁寧にきれいに仕上げることの難しさや大変さや完成した時の達成感を体験することができた。

・「名刀は機械では作れない。だから我が社も仕上げは手仕事で行うようにしている」という言葉が心に残った。4年生国語教科書の「未来に伝わる伝統工芸(大牧圭吾著)」に「職人の手仕事で一つ一つ作られているものが、「工芸品」と呼ばれています。」「職人は、使う人のことを大切に思い、ていねいに工芸品を作っています。」と書かれている。私は先の言葉が、職人がこだわり抜いて丁寧に製作することの大切さを表す言葉であると感じた。

・話し方、見せ方、テンポ等、どれも最適で時間通り終了しました。

### 児童生徒の感想

・ハサミの作り方や、刃物が無かったらどうなるかよく理解できた。関市の「刃物が無かったらどうなるか」という動画も面白かった。ハサミ以外にも作っているものはあるのか聞きたかった。

・ハサミを作るときパーツが色々あったし、調節するのが難しかった。キーホルダーはピカピカになるまで削ったり磨いたりするのが楽しかったし、キーホルダーをもっときれいにしたいと思った。

・キーホルダー作りが一番印象に残った。特に、何種類ものやすりで削るところが印象に残っている。鏡みたいにピカピカにしたかったから、2000番のやすりに行くのが遅くなってしまった。全て終わってみると、裏側と比べてすごく違いがあってすごく頑張れたなと思った。

・やすりで削るときに、強さの加減をしたりするのが難しかったけど、どんどんピカピカになっていくのが嬉しかったし、楽しかった。

・キーホルダー作りで、プロの方が磨いたらピカピカになったのが心に残った。

・ハサミを作るのが楽しかったし、ハサミの作り方がよく分かった。ハサミの作り方を初めて知ったので楽しかった。

・ミッキーのハサミがもらえて嬉しかった。キーホルダー作りはとても疲れたけど、最後に鏡のようにきれいに出来た時はとても嬉しかった。

・美容師さんが使うハサミが、1つ8万円～12万円もするというのが印象に残った。

・ハサミの作り方は、締めるのが難しかった。今日作ったハサミが切れなくなったら、習ったことを生かしたい。

・教えてくれた人たちがとても面白かった。刃物の歴史についてもっと詳しく知りたかった。

## フラワー装飾会場の様子



### 先生の感想

- ・製作実演では、手際よく作業をされる講師の方の手元を子どもたちが興味津々で食い入るように見つめていた。花束が完成した時には、思わず歓声が上がった。プロの方の技術に触れることができた。また、口々に「かわいい」「すてき」などつぶやく児童が多く、空間が明るくなるようなお花の魅力を感じていように見受けられた。
- ・フラワーアレンジメントの体験活動では、子どもたちは自分の製作に没頭している様子が見られた。飾りを配置したり組み合わせを考えたりすることが楽しかったと話す児童が多く、満足している様子だった。
- ・感想交流では、講師の方の提案で、自分の作品を手に持ちみんなに見せながら、全員が感想を話した。それぞれが思いをもって取り組んでいたことが分かり、よい交流会になった。
- ・質疑応答では、趣味で始めたアレンジメントが仕事になったというお話をしていただき、楽しんで仕事に取り組んでいらっしゃる姿に憧れを感じていた。
- ・分かりやすくお話していただき、また子どもたちの興味を引き付ける体験活動で、みんな大変楽しそうに活動していました。講師の方のお話からは、相手の喜ぶ顔を思い浮かべながら準備をされるとか、お花のお仕事が好きだとか、仕事に対する気持ちが伝わってきました。だからこそ、明るく楽しい時間を過ごさせていただくことができるのだと感じました。

### 児童生徒の感想

- ・お花をあげるのは、色々な気持ちを伝えられるし、もらった人もあげた人もハッピーになるんだなと思った。お花は色々な場所で使えるのが良いなと思った。
- ・クリスマスツリーを作るのが難しそうで私は出来ないと思っていたけど、先生が分かりやすく教えてくれたので上手く出来た。
- ・先生が花束を作っていたところで、あっという間にきれいな花束になったのに衝撃を受けた。それにフラワー装飾の仕事は色々な所で活躍していることを知ったので身近な存在に感じた。
- ・どの体験も楽しかったけど、特に印象に残ったことはツリーの飾り付けで、どこに付けるのか考えるのが楽しかった。
- ・先生がとってもきれいに可愛く作っていて、思わず声に出してしまうぐらいだった。
- ・上手に作れて良かったし、工夫して可愛い作品が作れたし、満足できる仕上がりになった。
- ・体験で小人を作ったことや木のバランスを考えて刺したこと、飾りを偏らないようにしたことなどが楽しかった。
- ・中西先生と楽しくフラワー装飾の体験ができて嬉しかったし、もっと一緒に色々なアレンジメントを作りたいと思った。
- ・花の修行をやっていて、工夫していることを聞いてみたかった。先生の話聞いて、考えて花を選んだり、季節によって花を変えるのがすごいなと思った。